

居住系【建築計画／建築意匠設計】 コース番号：2H101

# 空調熱負荷と空気線図を利用した 空気調和設備の計画・運用方法

令和7年 **8月7日（木）・8日（金）** [2日間]

9：15 ～ 16：00

申込締め切り 令和7年7月24日（木）

【定員】 10名

【受講料】 7,500 円/名

【持参品】 筆記用具、USBメモリ

## 【申込方法】

裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、  
当センター宛てに FAX または郵送でお送りください。

【対象者】 建築設計、建築施工及び建築設備管理に従事する技能・技術者

熱負荷計算とは、地域、方位、階数、構造や室内の温湿度設定等、それぞれの目的にあった空気調和を実現するために必要な熱負荷を計算することをいいます。

本コースは、熱負荷計算ソフトを使用せず、Excel に必要な計算式を入れたシートを使用することによって、熱負荷計算を行うにあたっての考え方を習得することができます。

担当講師（竹村 良太）

## 1 空気調和設備の概要

（空気調和の意義、室内空気環境）

## 2 空調方式の種類

## 3 空調プロセスと湿り空気線図上の動き

## 4 空調熱負荷

